

# 非常時の持出品・備蓄品

“いざッ!”という時のため下記リストを参考に準備しましょう。また、備蓄品の飲食物は保存期限に注意しましょう。

## 非常時の持出品(すぐに持ち出せるように、リュックなどにまとめておきましょう。)

- 貴重品  現金  キャッシュカード  預金通帳  印鑑  
 免許証  健康保険証  お薬手帳



- 非常食  飲料水(ペットボトル)  栄養補助食品  菓子類

- 応急医薬品  常備薬(風邪薬・傷薬など)  持病薬  ばんそうこう  
 マスク  消毒液  除菌シート  体温計



- 生活用品  衣類  防寒着  雨具  タオル  ティッシュ(ウェット)  
 運動靴  軍手  帽子又は防災ズキン  ライター  
 ビニール袋  生理用品  ホイッスル  ラップフィルム



- その他  携帯ラジオ  携帯電話  充電器  懐中電灯  
 電池  筆記用具  メガネ  思い出の品

## 備蓄品(最低3日分の準備をしておきましょう。できれば、7日分の備蓄を心がけましょう。)

- 食料・飲料水  飲料水(1人1日3リットル)  缶詰やレトルト食品  
 栄養補助食品  インスタント食品



- 燃料など  卓上コンロ  ガスボンベ  固形燃料



- 生活用品  毛布  寝袋  洗面用具  鍋  やかん  
 トイレットペーパー  携帯トイレ  バケツ  使い捨てカイロ

- その他  ビニールシート  新聞紙  ろうそく  
 ガムテープ  ロープ  ポリタンク

赤ちゃんや介護を必要とするお年寄りなどがいる場合は、次のようなものも必要です。

### 赤ちゃんがいる場合

- ミルク、ほ乳びん  乳幼児用の薬  
 離乳食、食器  母子健康手帳  
 お尻拭き  消毒剤  
 帽子、防寒着  紙おむつ  
 バスタオル  抱っこひも  
 ガーゼハンカチ  衣類(着替え)

### 介護を必要とするお年寄りがいる場合

- ※介護の状態などに応じて備えてください。  
 おかゆなどの食料品(介護食)  
 障害者手帳、介護保険証など  
 紙おむつ  介護用品  
 帽子、防寒着  お尻拭き  
 衣類(着替え)  常備薬

# 幌加内町

いざッ! という時の

# 防災ガイドブック

洪水ハザードマップ

HOROKANAI town  
Disaster Prevention Guidebook



幌加内町イメージキャラクター  
ほろみん

### お問い合わせ先 幌加内町役場

Tel: 074-0492 北海道雨竜郡幌加内町字幌加内4699番地

TEL: 0165-35-2121 FAX: 0165-35-2127

ホームページ <http://www.town.horokanai.hokkaido.jp/>

# 幌加内町のすがた

はじめに  
災害に負けないために。

「自助・共助・公助」の3つが  
しっかりと助け合ってこそ災害に  
負けない地域力が生まれます。  
集中豪雨や土砂崩れ、地震などの  
自然災害の発生が頻発してい  
る今こそ、家族とともに自分自  
身の災害への備えを整え、いつ  
か来るかもしれないその日のた  
めに、地域のみんなと防災への  
準備をすすめましょう。



はじめに

はじめに

はじめに

町民の皆さんには、日頃から防災行政につきまして、深いご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。  
幌加内町では、過去に昭和56年豪雨による床上・床下浸水被害、平成11年豪雨による床上浸水被害、平成26年豪雨による朱鞠内地区の浸水害、平成30年2月には、道内最高積雪記録324cmを記録する豪雪などの災害に見舞われてきましたが、過去の災害を経験している人も、時が経つとともに災害の記憶が薄れていく傾向があります。

各種の災害を最小限にとどめるためには、なによりも町民の皆さん一人ひとりの十分な理解と備えが必要です。

防災意識を高め、各種の災害に備えていただくために、今回「幌加内町防災ガイドブック(洪水ハザードマップ)」を作成し、全世帯へお届けすることとしました。

このハザードマップの洪水情報は、雨竜川やその他中小河川が大雨によって増水し、町内で堤防が決壊した場合の浸水予想結果に基づいて、浸水する範囲とその程度、各地区の避難場所を示した地図となります。

大雨の規模は、概ね1000年に1回程度起こる大雨で雨竜川流域の72時間降雨量361mmを想定しています。

皆さまが住んでいる地区における浸水など、大雨による災害が発生する場所や状況を日頃から把握し、雨の降り方や浸水の状況に注意し危険を感じたら早めに自主的な避難を心がけましょう。場合によっては、地図に示した区域以外のところも浸水する場合がありますのでご注意してください。

いざというときに備え、皆さまの家から避難所までの経路や家族の連絡先などを書き込んで、使いやすい場所に保管しておきましょう。

令和2年9月 幌加内町

# 風水害

## 避難の心得

気象情報や災害情報をこまめにチェックし、できれば早めに避難の判断をしましょう。なるべく夜間の避難は避け、昼間のうちに避難するようにしましょう。また避難時は慌てず、近所の方にも声をかけて複数人で避難しましょう。

### ①避難の勧告・指示



避難の勧告・指示は危険が迫ったときに出されますので、すみやかに避難しましょう。浸水の起きる前に避難することが大切です。

### ②呼びかけに注意



窓を少し開けるなどして、役場、消防署、警察署からの避難の呼びかけに注意しましょう。

### ③避難場所を確認



避難する前に、避難場所を確認し、万一途中で家族が離ればなれになったときの集合場所も決めておきましょう。

### ④避難する前に



避難する前にガスの元栓を閉め、電気のブレーカーを落とし火事などの二次被害を防ぎましょう。  
また、親戚や知人などに避難する旨を連絡しておきましょう。

### ⑤安全な避難



浸水があった場合は、溝や水路に十分注意しましょう。  
また、がけ地などでは、土砂災害のおそれがあるので注意しましょう。

### ⑥車が浸水したらすぐ外へ!



水深が約30cm前後に達すると、車のエンジンが停止する可能性があり、水深と流速が増すと車ごと流される危険性もあります。車が浸水した場合は、すぐに外に出ましょう。

## 避難の方法

### ①2人以上で避難



できるだけ1人の避難は避けましょう。  
また、子どもからは目を離さないようにしましょう。

### ②助け合って避難を



子どもや高齢者、病気の人などは避難に時間がかかるので、早めに避難させましょう。また、近所の人の場合も積極的に協力しましょう。

### ③安全に避難を



皆さんの住んでいる地域の事情に合わせながら、行政からの指示をよく聞いて車や徒歩で避難所へ移動しましょう。

## 浸水時の歩行に注意!!!

浸水した場合、水の流れがなくても歩ける深さの目安は、ひざ下(約30cm)くらいまでです。水の深さが腰まであつたり、浅くても水の流れが速い場合は無理をせず、高い場所で救助を待ちましょう。

## 雨と風による危険度



### 雨の強さと被害の目安



#### やや強い雨

1時間に  
10~20mm未満

ザーザーと降る雨。  
雨の音で話し声が聞き取れない。この程度の雨でも長く続く時は注意が必要。



#### 強い雨

1時間に  
20~30mm未満

傘をさしていても濡れてしまうほどどしゃ降り。  
側溝や下水、小さな川があふれ、小規模の崖崩れが始まる。



#### 激しい雨

1時間に  
30~50mm未満

バケツをひっくり返したような雨。  
崖崩れが起きやすくなり、危険地帯では避難の準備が必要。



#### 非常に激しい雨

1時間に  
50~80mm未満

滝のようにゴーゴーと降る雨。  
マンホールから水が噴出したり、土石流が起こりやすく、多くの災害が発生するおそれがある。



#### 猛烈な雨

1時間に  
80mm以上の雨

息苦しくなるような圧迫感があり、恐怖を感じる。  
気象庁から幌加内町へ「記録的短時間大雨情報」が発表される。

風水害



### 風の強さと被害の目安

\*風速は10分間の平均風速です。最大瞬間風速は平均風速の約1.5倍~3倍以上になることがあります。



#### やや強い風

風速10~15m/s

風に向かって歩きにくくなり、樹木全体や電線が揺れ始める。



#### 強い風

風速15~20m/s

何かにつかまつていないと立ていられない。通常速度による運転が困難になる。



#### 非常に強い風

風速20~25m/s

木が倒れ始め、屋根材や看板が落下・飛散し、道路標識が傾く。



#### 猛烈な風

風速30m/s以上

多くの樹木が倒れ、走行中のトラックが横転したり、倒壊する住宅も出てくる。

## いざっ! 「分散避難」について

「分散避難」とは、災害時に、自宅の2階や近隣宅、車内で待機するなど避難所以外へ避難することより、3密を防止し、感染症による2次災害を防ぐための避難方法です。また、自宅が危険な場合も、避難先は町が開設する避難所だけではありません。指定避難所は本来「自宅が被災して帰宅できない場合に、一定期間、避難生活を送るための施設」であるため、指定避難所が過密状態になることを防ぐためにも、これからは、「避難所」への避難以外に、「親戚・知人宅」「宿泊施設」「在宅避難」「車中泊」などさまざまな避難先に、地域の人たちが分散して避難することが大切です。

□自分の住んでいる場所が「避難の必要がある場所か」確認する。



□「親戚や友人、知人の家へ避難が可能か」確認する。



□「避難所には感染拡大のリスクがある」ことを再認識し、非常持ち出し品・感染防止物品(マスク、消毒液、除菌シート、体温計等)を準備し、安全確実に避難する。



# 土砂災害

## 風水害と合わせて警戒する

土砂災害の多くは雨が原因で起こります。

1時間に20mm以上、または降り始めから100mm以上の降雨量になったら、十分な注意が必要です。

## 土砂災害のこんな前ぶれ現象に注意！

次のような現象を察知した場合は、土砂災害が直後に起こる可能性があります。

直ちに周りの人と安全な場所へ避難するとともに、関係機関へ通報してください。



## いざッと 逃げ方を覚えましょう



### 土石流

土砂の流れ  
る方向に  
対して直角  
に避難！

土石流は速度が速いため、流れを背にしていたのでは追いつかれてしまいます。  
**土砂の流れの方向に対して直角に逃げる**ようにしましょう。



### がけ崩れ

早めに  
避難！

がけ崩れは一瞬で起こるため、早期避難の判断が重要です。緊急時には、**がけの高さの2倍以上の距離に逃げたり**、室内の安全な場所(がけから離れた部屋や2階など)に避難しましょう。

## 身のまわりの地震対策

### わが家の耐震診断



家の間取りから、水まわり、ガスの位置、電気のブレーカー、家具の配置状況を把握しましょう。家具の耐震診断は専門家に相談し、補強等を実施しましょう。

### ブロック塀の点検



ひび割れや壊れているところはないか、特に通学路、避難路に面している所はしっかり補強しましょう。

### 家具の転倒防止



寝室、居間、乳幼児のいる部屋にはできるだけ家具は置かないようにし、家具や屋外のガスボンベは、壁などにしっかりと固定しましょう。

### 高い所に重たい物を置かない



地震時の落下によるケガの原因になるので、家具の上にテレビなどの重い物を置かないようにしましょう。

## 地震が起きたら…

パニック状態になった時、とっさの判断は難しいものです。次の事を参考に避難を心がけてください。

### ① まず、身を守る



机の下などにもぐり、身を守りましょう。

### ② 火の始末



揺れがおさまったら、コンロ・ストーブなどの火を消しましょう。火が出ても落ち着いて灭火しましょう。

### ③ 出口を確保



家が傾いてドアが開かなくならないように、すばやく窓や扉を開けましょう。

### ④ わが家の安全確認



火災、家屋倒壊の危険やガス爆発など、二次災害の兆候はないか確認しましょう。

## 危険なら… 急いで避難先へ!!

- ▶ 動きやすい服、ヘルメットを着用し、底の厚い靴を履く。
- ▶ ガスの元栓を締め、電気のブレーカーを切る。
- ▶ 家族への連絡メモを残す。
- ▶ 火の元の確認と消火を行う。



持ち物は少なく  
避難は慎重に!!

### 安全なら… ⑤ 情報確認

近所の人と声をかけ合って安全を確かめ、ラジオなどから情報を集めましょう。

## 暴風雪に備える

! 暴風雪時は外出を控えることが重要です

### 車を運転しているとき

運転中に暴風雪となり視界が悪くなったり、そのまま運転を続けるのは大変危険です。

- スーパー、人家などで天気の回復を待ちましょう。



### 車が立ち往生したとき

車が立ち往生したときは、後続車から追突されないように注意してください。

- 吹きだまりで積雪20cm程度でも発進できなくなる場合があります。
- ハザードランプを点滅、停止表示板を置きます。

●JAFなどのロードサービス、警察・消防、近くの人家に救助を依頼しましょう。

- 一酸化炭素中毒の危険をなくすにはエンジンを切ることが大切です。防寒着や毛布、新聞紙などで体温の低下を防ぎましょう。暖房などでやむを得ずエンジンをかけるときは、マフラー付近の雪を取り除き、埋もれないように注意しましょう。



緊急時の連絡先  
※短縮ダイヤル

道路の異常を見たら  
**道路緊急ダイヤル #9910**

車の故障・レッカーモード  
**JAFロードサービス #8139**

### いざと いう時の 除雪中の事故防止

- 除雪作業は2人以上で行い、携帯電話を携行しましょう。
- 屋根など高所での雪下ろしの時には、必ず命綱を使用しましょう。
- はしごの固定を忘れずに。
- 晴天時など気温の高い日は、雪が緩むため注意しましょう。
- 除雪機の雪詰まりを直すときは、必ずエンジンを切ってから行いましょう。



## 要配慮者、避難行動要支援者に安心と安全を

高齢者、障がい者、乳幼児などの防災施策において特に配慮を要する方(要配慮者)のうち、災害発生時に自ら避難することが困難であり、その円滑な避難の確保を図るために支援を必要とする方を「避難行動要支援者」といいます。このような方々を災害から守るために、みなさんが協力してまいりましょう。

※町内会・自治会単位で、普段から要配慮者を支援する体制に努めましょう。

### 高齢者・寝たきりの方のために

#### 日頃の備え

- 室内はできるだけ広くして、家具、棚の上に重いもの、角のあるものを置かない。

#### 災害時には

- あわてて外に飛び出さない。

#### 介護者へ

- 緊急のときは、おぼって安全な場所まで避難する。
- 複数の介助者で対応する。
- 不安を取り除くように声をかける。



### 耳が不自由な方のために

#### 日頃の備え

- 日常から筆記用具を携帯しておく。

#### 災害時には

- メモなどで、正確な情報を周囲の人間に聞く。

#### 介護者へ

- 話ををするときは、口の開け方をハッキリとし、相手に解りやすいようにする。
- 手話、筆談、身振りなどの方法で正確な情報を伝える。



### 目が不自由な方のために

#### 日頃の備え

- 白杖は必ず手の届くところに置いておく。
- 家具等の配置の変更は本人に必ず伝える。

#### 災害時には

- 災害発生時には笛などを吹き、居場所を知らせる。
- 周りの人に安全な場所までの誘導を依頼する。

#### 介護者へ

- 災害時には声をかけ、情報を伝える。
- 誘導する場合は杖を持った方の手には触れず、肘の辺りを軽く持つてもらい半歩前をゆっくり歩く。



### 肢体が不自由な方のために

#### 日頃の備え

- 室内の安全スペースの確保と、家具等の転倒防止策を十分にする。

#### 災害時には

- 無理な行動をとることを避けながらも、頭部を座布団や手で守る。
- 車椅子は安全な場所に止め、介助者の協力を求める。

#### 介護者へ

- 階段では、2人以上が必要。上りは前向き、下りは後ろ向きにして移動する。
- 介助者が1人の場合、ひもなどを利用し、おぼって避難する。



### 傷病のある方のために

#### 日頃の備え

- 通院が不可能になった場合に備え、主治医のアドバイスを受けておく。
- 常備薬や特殊な治療の蓄えについて、かかりつけの医療機関に相談する。
- おくすり手帳を常に携帯する。

#### 災害時には

- かかりつけの医療機関の状況を確認する。
- 帰宅できない状況で、させました治療の必要がある場合は、最寄りの医療機関か防災関係機関に相談する。

#### 介護者へ

- かかりつけの医療機関をはじめ、病院や救護所などの情報収集の手助けをする。



# 災害への備え

## 避難行動判定フローを確認!



「自分の命は自分で守る」意識を持ち  
自宅の災害リスクとるべき行動を  
確認しましょう!

### 避難行動判定フロー

#### あなたがとるべき避難行動は? 必ず取り組みましょう!!

ハザードマップで自分の家がどこにあるか確認し、印をつけてみましょう。

家がある場所に色が塗られていますか?

はい

●ハザードマップは浸水や土砂災害が発生する恐れの高い区域を着色した地図です。ただし、着色されていないところでも災害が起こる可能性があります。

色が塗られていても、周りと比べて低い土地にお住まいの方は、幌加内町からの避難情報を参考に必要に応じて避難してください。

※地図上で浸水の危険があっても

- ①洪水により家屋の倒壊又は崩落してしまうおそれの高い区域の外側である。
  - ②浸水する深さよりも高いところにいる。
  - ③浸水しても水が引くまで我慢できる、水・食料などの備えが十分にある。
- 以上の全ての条件を満たす場合は自宅に留まり安全確保(在宅避難)をすることも可能です。

災害の危険があるので、原則として<sup>\*</sup>、自宅の外に避難が必要です。

例外

ご自身または一緒に避難する方は避難に時間がかかりますか?

はい

いいえ

安全な場所に住んでいて身を寄せられる親戚や知人はいますか?

はい

いいえ

警戒レベル3が発令されたら、**安全な親戚宅や知人宅に避難**しましょう。  
(日頃から相談しておきましょう)

警戒レベル3が発令されたら、幌加内町が指定している**指定避難所に避難**しましょう。  
(日頃から相談しておきましょう)

安全な場所に住んでいて身を寄せられる親戚や知人はいますか?

はい

いいえ

警戒レベル4が発令されたら、**安全な親戚宅や知人宅に避難**しましょう。  
(日頃から相談しておきましょう)

警戒レベル4が発令されたら、幌加内町が指定している**指定避難所に避難**しましょう。  
(日頃から相談しておきましょう)

## マイ・タイムラインを作つてみよう!

「マイ・タイムライン」は、台風などの接近によって河川の水位が上昇する時に、自分自身がとる標準的な防災行動を時系列的に整理し、とりまとめる行動の計画表です。急な判断が迫られる洪水発生時に、自分自身の行動のチェックリスト、また判断のサポートツールとして役立ちます。自分の家族構成や生活環境にあった避難に必要な情報・判断・行動を把握して**自分たちの「マイ・タイムライン」に行動を書き込み**、「自分たちの逃げ方」を確認しましょう。

行政からの情報(発表順)	行動の例(情報が発表されたら)	自分たちの「マイ・タイムライン」
<b>① 台風予報の発表</b>	<p>□台風予報を注意して見る。 □家族全員の予定を確認する。 □非常持出品や備蓄品の確認をする。</p> <p><b>「防災ガイドブックの裏面」を見てみよう</b></p>	
<b>② 大雨注意報・洪水注意報が発令される</b>	<p>□テレビやインターネットなどで雨や川の様子に注意する。</p> <p><b>P12「防災・気象情報はこちら」を見てみよう</b></p>	
<b>③ 河川が水防団待機水位に到達する</b>  雨竜川:幌加内水位 156.20m 添牛内水位 217.00m  レベル1	<p>□テレビやインターネットなどで川の水位を確認する。 □住んでいる所と上流の雨量を調べる。 □携帯を充電しておく。</p> <p><b>P12「防災・気象情報はこちら」を見てみよう</b></p>	
<b>④ はん濫注意水位に到達する</b>  雨竜川:幌加内水位 156.40m 添牛内水位 217.48m  レベル2  はん濫注意情報 発表(国交省・気象庁)	<p>□テレビやインターネットなどで川の水位を確認する。 □ハザードマップで避難所・避難ルートを確認する。 □避難しやすい服装に着替える。</p> <p><b>P12「防災・気象情報はこちら」を見てみよう</b></p>	<b>高齢者等避難準備</b>
<b>⑤ 河川が避難判断水位に到達する</b>  雨竜川:幌加内水位 156.60m 添牛内水位 217.85m  レベル3  はん濫警戒情報 発表(国交省・気象庁) 避難準備・高齢者等避難開始 発令(幌加内町)	<p>□テレビやインターネットなどで川の水位を確認する。 □あらかじめ決めていた場所への避難を判断。</p> <p><b>□特に高齢者や障がい者、乳幼児など移動に時間がかかる方は早めに避難を開始。</b></p> <p><b>「水位の高さによって避難の呼びかけをします」</b> <b>P12「防災・気象情報はこちら」を見てみよう</b></p>	<b>高齢者等避難 避難準備</b>
<b>⑥ 河川がはん濫危険水位に到達する</b>  雨竜川:幌加内水位 156.90m 添牛内水位 218.12m  レベル4  はん濫危険情報 発表(国交省・気象庁) 避難勧告・避難指示(緊急) 発令(幌加内町)	<p>□危険な場所から全員避難</p> <p>□テレビやインターネットなどで情報を収集する。</p>	<b>全員避難</b>
<b>⑦ はん濫が発生</b>  レベル5  はん濫発生情報 発表(国交省・気象庁) 災害発生情報 発令(幌加内町)	<p>□安全な場所でテレビやインターネットなどで洪水情報の確認をする。</p> <p><b>□逃げ遅れたら建物の高いところに避難する。</b></p> <p><b>垂直避難</b></p>	<b>垂直避難</b>

\*水位基準については作成時のものです。こまめに確認しましょう。

# 災害への備え

## 大雨などの警戒レベルに注意しよう

風水害の発生が予想される場合、状況に応じて下記の警戒レベルが発令されます。地域の方々にも声をかけながら、それぞれの警戒レベルに合わせてしっかりと行動しましょう。



## 災害用伝言サービス

安否情報などを家族や知人に知らせる方法を家族で確認しておきましょう。

災害への備え

### 災害用伝言ダイヤル



大規模な災害が発生し、安否確認等の電話によって電話回線が混雑し、電話が繋がりにくい状況でも、伝言の録音・再生により、被災地内の家族や親戚・知人等と連絡を可能にするNTTボイスメールサービスです。  
**「171」**にダイヤルし、音声ガイダンスに従い伝言の録音や再生を行います。なお、災害用伝言ダイヤルの提供開始はNTTが決定し、テレビやラジオでお知らせします。

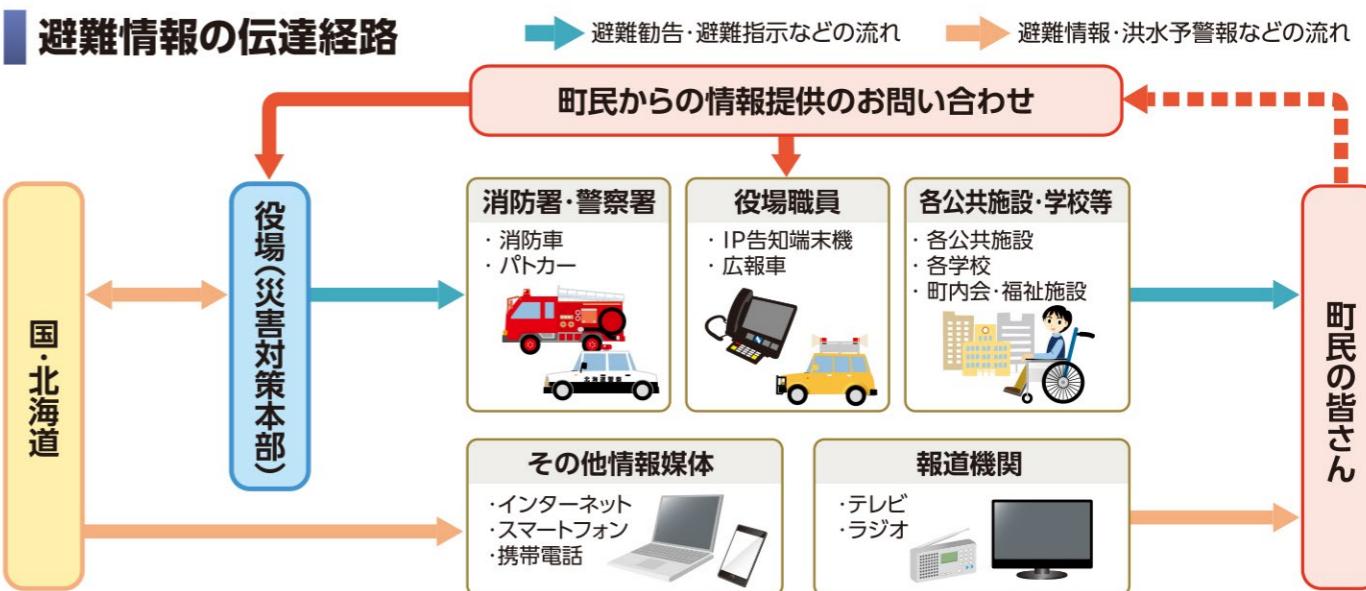
□ 録音 1 7 1 → 1 → 0 □ □ □ □ □ □ → 伝言の録音  
 ▶ 再生 1 7 1 → 2 → 0 □ □ □ □ □ □ → 伝言の再生

案内放送が流れます... 被災地の方の電話番号

※詳しい内容はNTTのホームページで確認してください。ホームページ <https://www.ntt-east.co.jp/saigai/>

## 災害情報の伝達経路

役場からの呼びかけは、下図のように出されますので、これらに注意して速やかな避難行動がとれるよう心がけてください。



## 防災・気象情報はこちら

気象情報	気象庁	<a href="https://www.jma.go.jp">https://www.jma.go.jp</a>	
河川情報	国土交通省 「川の防災情報」 (水位・雨量情報等)	<a href="https://www.river.go.jp">https://www.river.go.jp</a>	
道路情報	北海道開発局 「北海道地区道路情報」	<a href="https://info-road.hdb.hkd.mlit.go.jp/RoadInfo/index.htm">https://info-road.hdb.hkd.mlit.go.jp/RoadInfo/index.htm</a>	
防災情報	北海道防災情報 (警報・注意報・地震・洪水・土砂災害情報等)	<a href="https://www.bousai-hokkaido.jp">https://www.bousai-hokkaido.jp</a>	
堀加内町 ホームページ	堀加内町	<a href="http://www.town.horokanai.hokkaido.jp/">http://www.town.horokanai.hokkaido.jp/</a>	

### IP告知端末機 屋外拡声器



防災情報や交通機関の運行状況、役場からのお知らせなどが通知されます。

### スマホアプリ 「ほろみんナビ」



スマートフォンアプリ(JC-Smart)をダウンロードし、「ほろみんナビ」を選択します。防災情報や交通機関の運行状況、役場からのお知らせなどが通知されます。

### テレビで気象情報・ 河川情報の確認を!



リモコンの「d」ボタンを押すことで、気象情報や河川情報など防災に役立つ身近な情報を見ることができます。

災害への備え

## 指定緊急避難場所

番号	所在地	建物名称	災害発生時使用可否					
			洪 水	土 砂 災 害	地 震	火 事	内 水 はん 漫	
8	長留内	長留内会館	○	○	×	○	○	○
9	平和	平和会館	×	○	×	○	○	×
10	幌加内	幌加内消防支署	△	○	○	○	○	△
11	幌加内	幌加内高等学校	△	○	○	○	○	△
12	親和	親煙会館	○	○	×	○	○	○
13	親和	保健福祉総合センター	×	○	○	○	○	×
14	幌加内	生涯学習センター	×	○	○	○	○	×
15	幌加内	幌加内小学校	△	○	○	○	○	△
16	幌加内	幌加内小学校グラウンド	×	○	○	○	○	×
17	幌加内	幌加内中学校	△	○	○	○	○	△
18	幌加内	幌加内中学校グラウンド	×	○	○	○	○	×
19	幌加内	山村広場	×	○	○	○	○	×
20	幌加内	中央生活改善センター	△	○	×	○	○	△
21	幌加内	農業活性化センター	○	○	○	○	○	○
22	幌加内	交流プラザ	△	○	○	○	○	△
23	幌加内	町民研修センター	△	○	○	○	○	△
24	幌加内	中央公民館	△	○	×	○	○	△

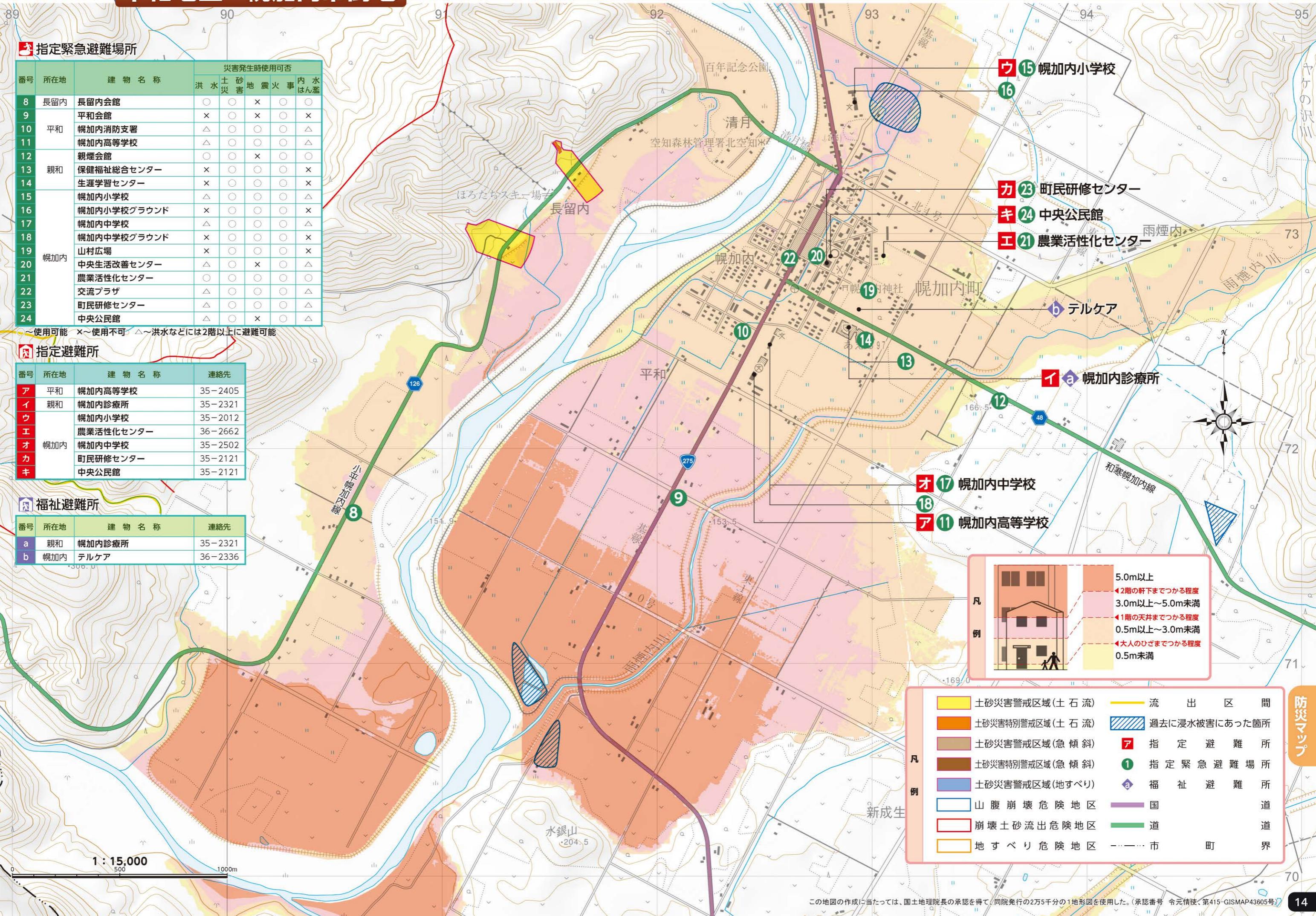
～使用可能 ○～使用不可 ×～洪水などには2階以上に避難可能 △～

## 指定避難所

番号	所在地	建物名称	連絡先
ア	平和	幌加内高等学校	35-2405
イ	親和	幌加内診療所	35-2321
ウ	幌加内	幌加内小学校	35-2012
エ	幌加内	農業活性化センター	36-2662
オ	幌加内	幌加内中学校	35-2502
カ	幌加内	町民研修センター	35-2121
キ	幌加内	中央公民館	35-2121

## 福祉避難所

番号	所在地	建物名称	連絡先
a	親和	幌加内診療所	35-2321
b	幌加内	テルケア	36-2336

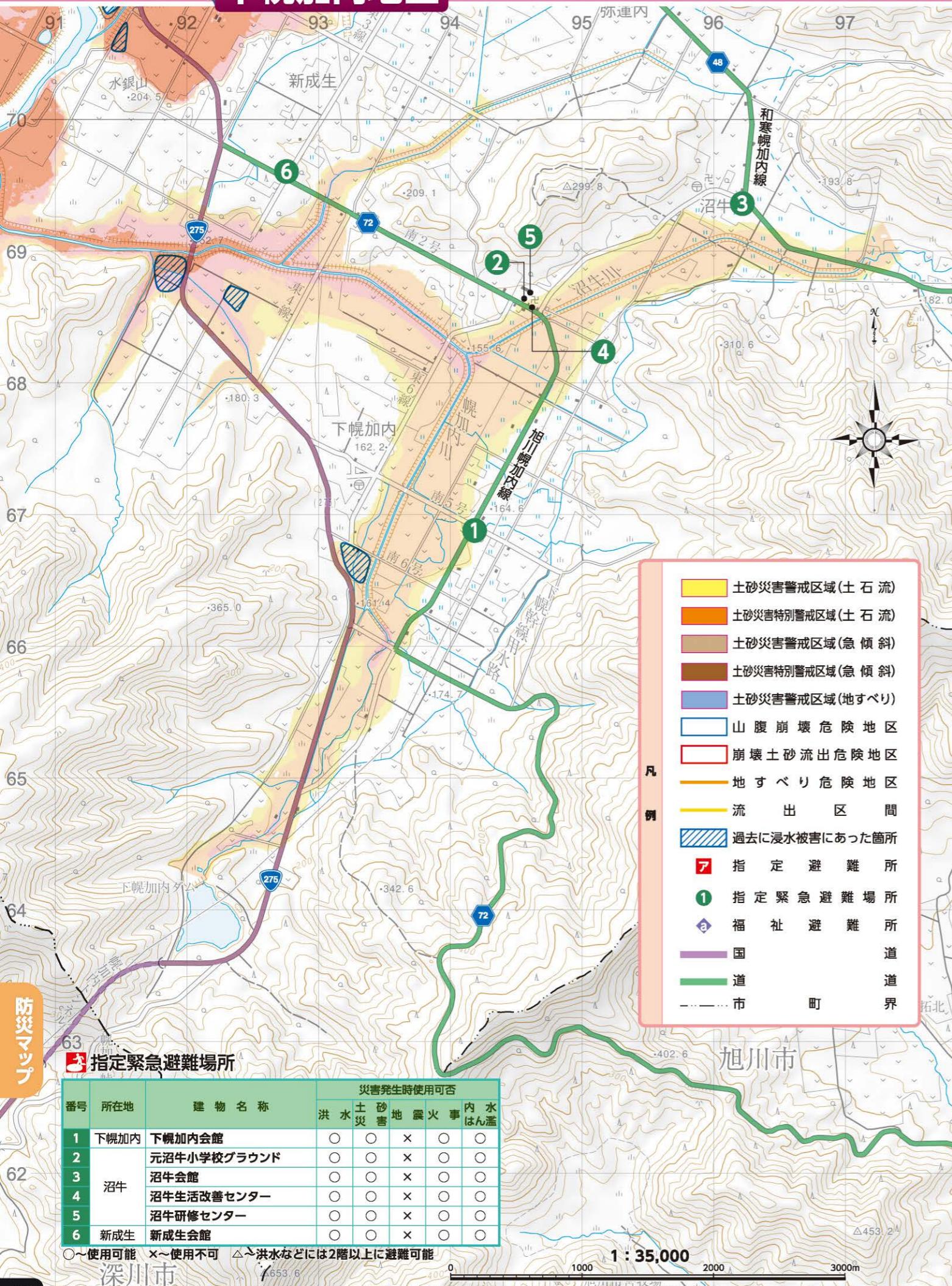


## 洪水ハザードマップ

## 下幌加内地区

前提となる降雨…

3日間(72時間)で、総雨量361mm

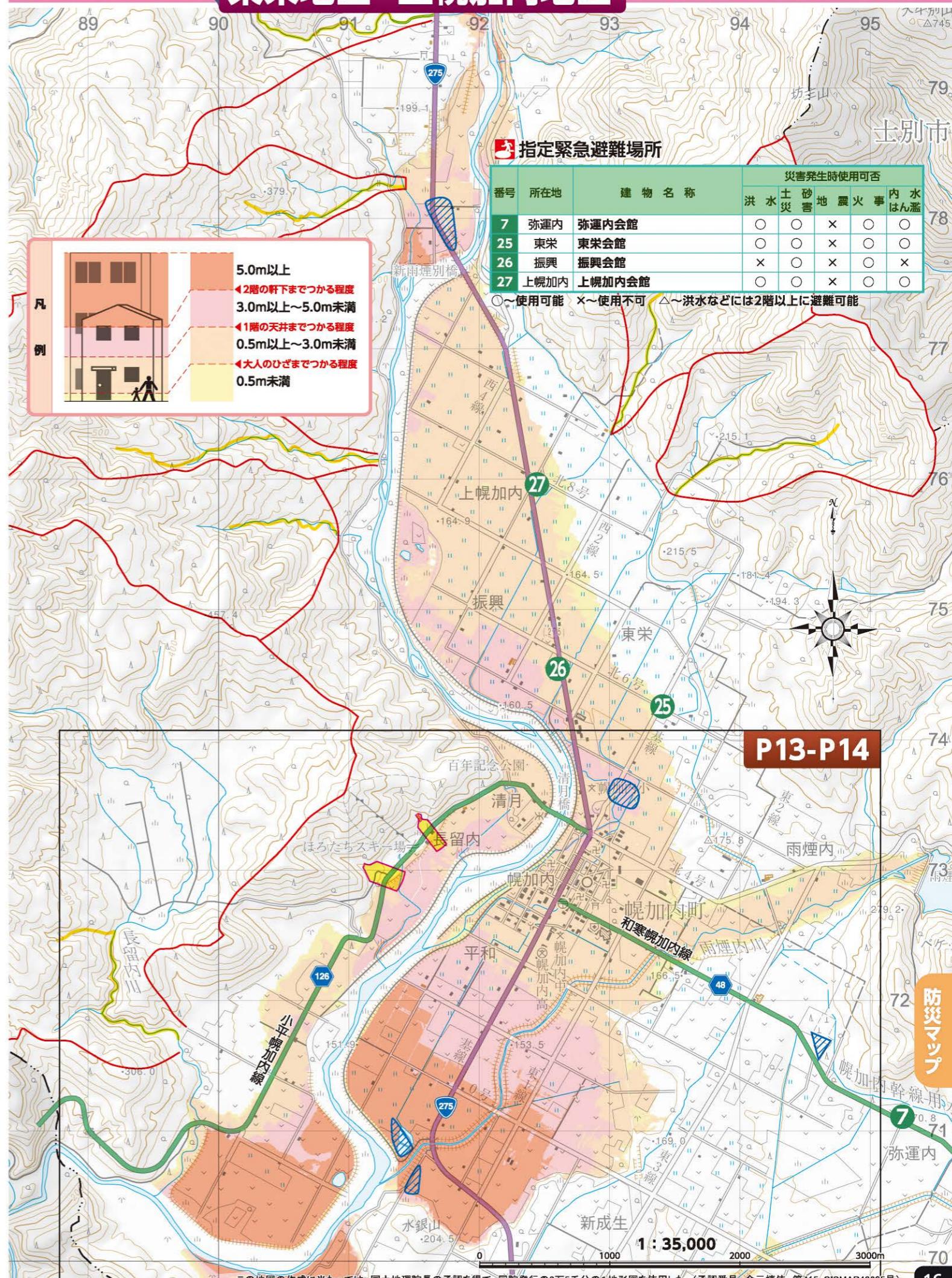


## 洪水ハザードマップ

## 東栄地区～上幌加内地区

前提となる降雨…

3日間(72時間)で、総雨量361mm



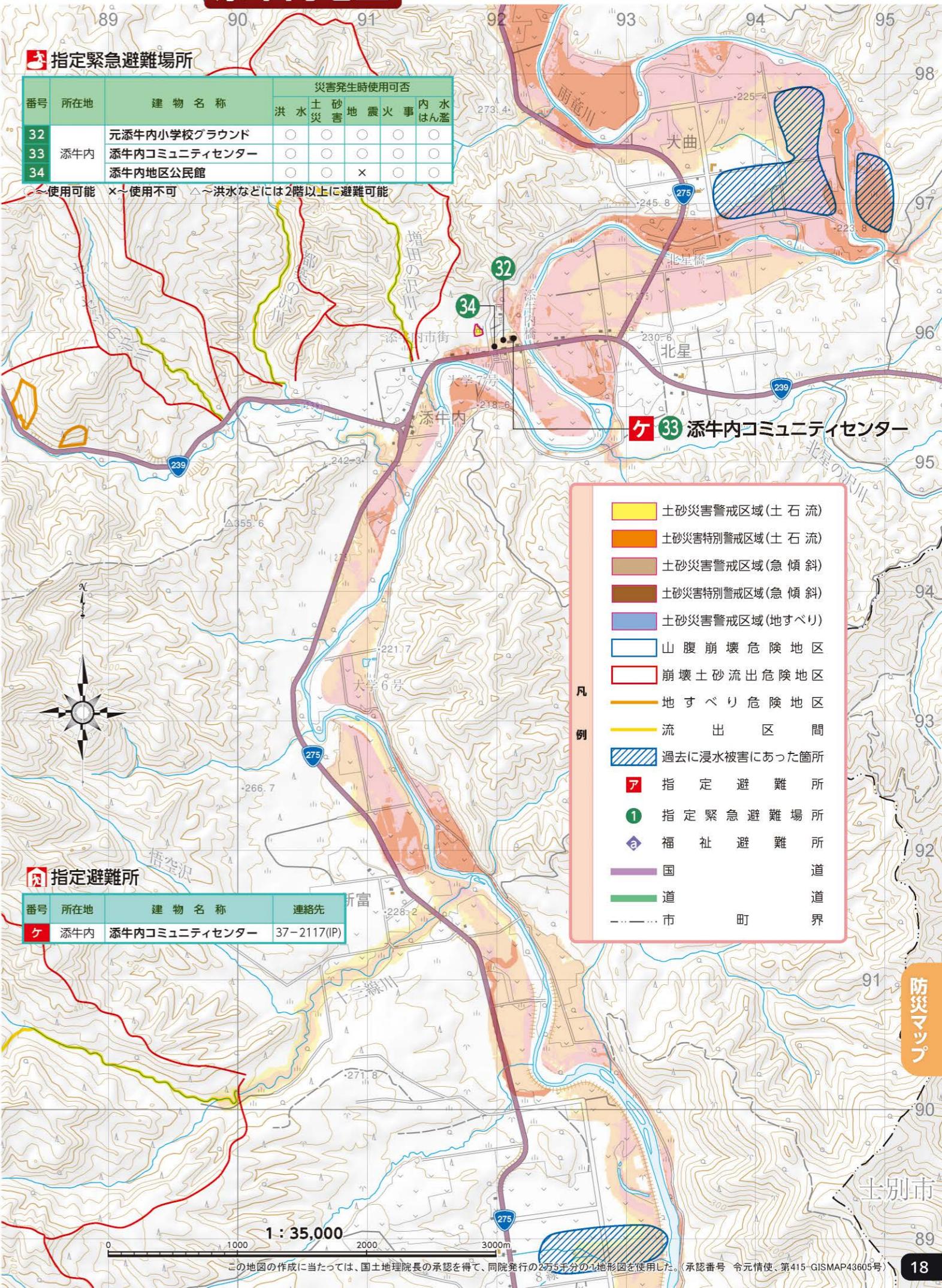
## 洪水ハザードマップ 政和地区

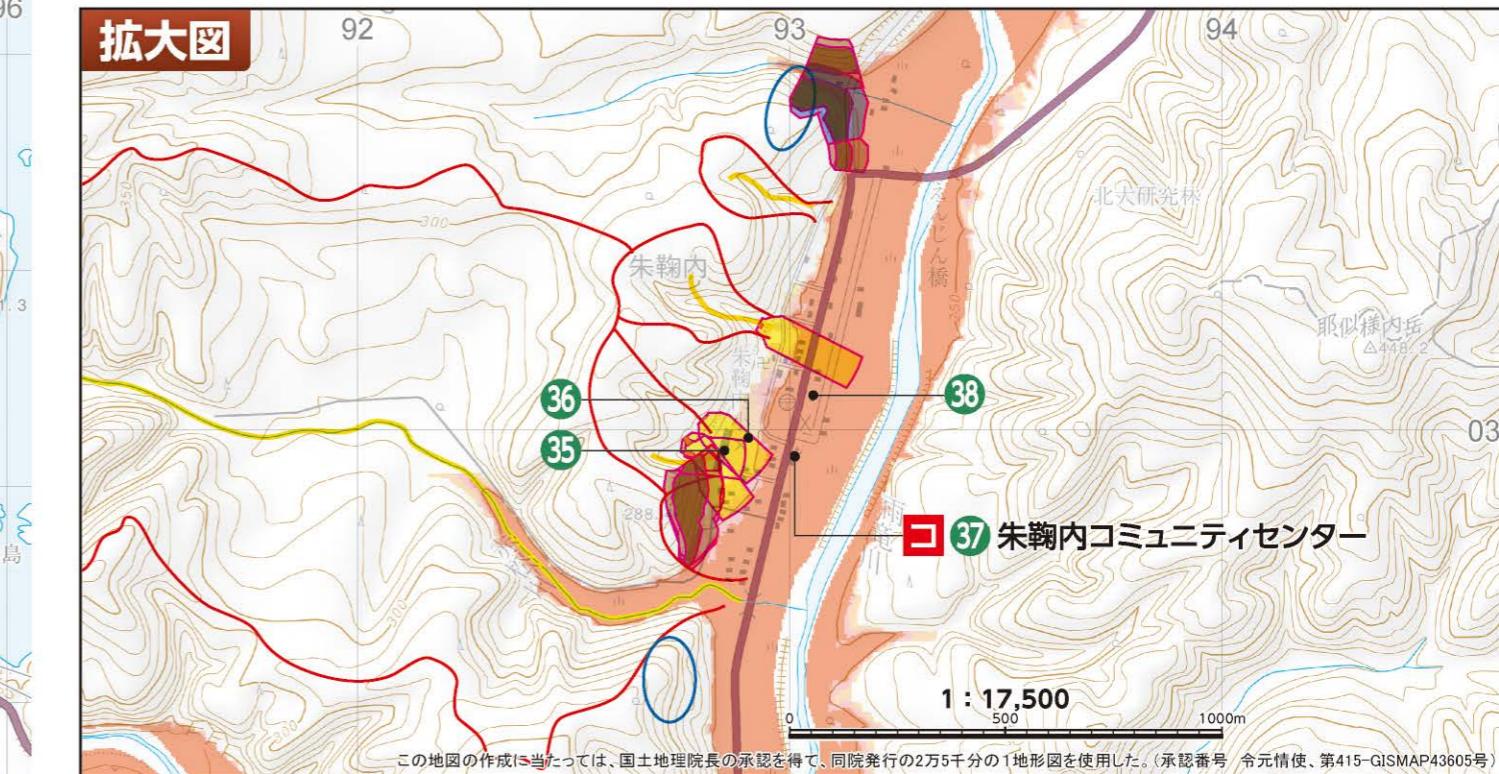
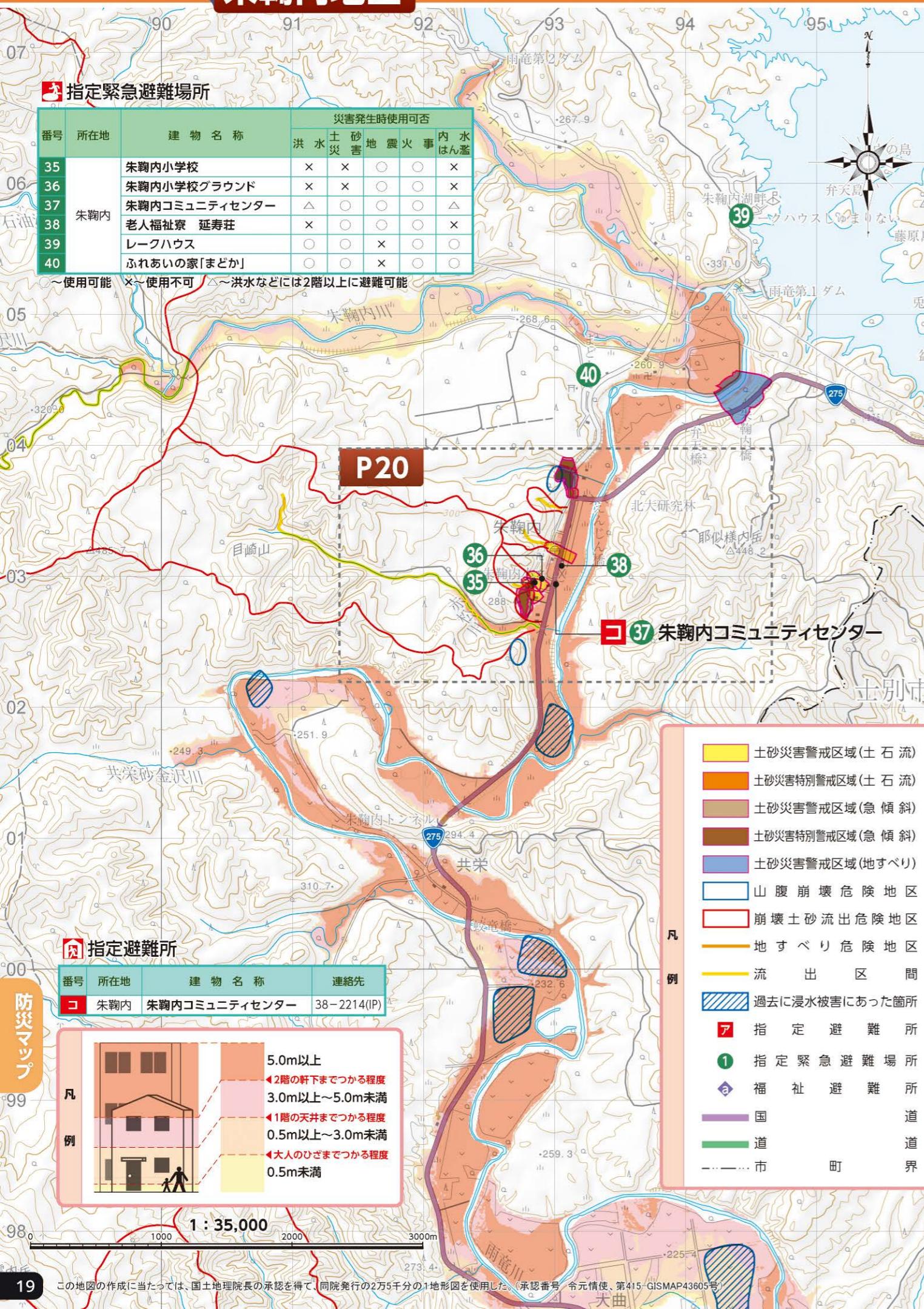
前提となる降雨…  
3日間(72時間)で、総雨量361mm



## 洪水ハザードマップ 添牛内地区

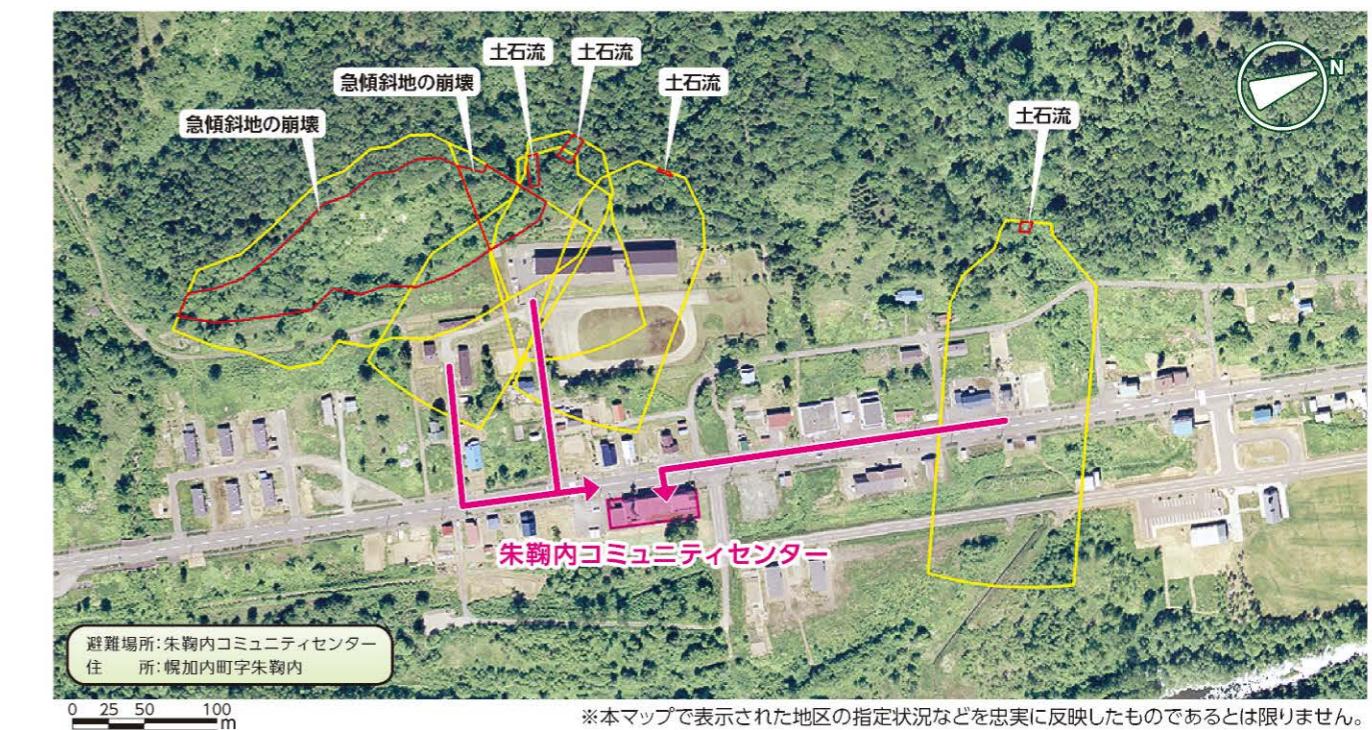
前提となる降雨…  
3日間(72時間)で、総雨量361mm





## 土砂災害警戒区域と土砂災害特別警戒区域

土砂災害警戒区域などにお住まいの方は、大雨のときには警戒避難が必要となりますので、注意してください。また、土砂災害警戒区域など以外の箇所でも土砂災害の発生する可能性がありますので、自分の住んでいる家の周辺の斜面や渓流、避難場所などをよく確認しましょう。



### ●土砂災害警戒区域（黄色で囲まれた範囲）

「土砂災害が発生した場合、住民の生命または身体に危害が生じるおそれのある区域」です。

### ●土砂災害特別警戒区域（赤色で囲まれた範囲）

「土砂災害が発生した場合、建物に破損が生じ、住民の生命または身体に著しい危害が生じるおそれのある区域」です。

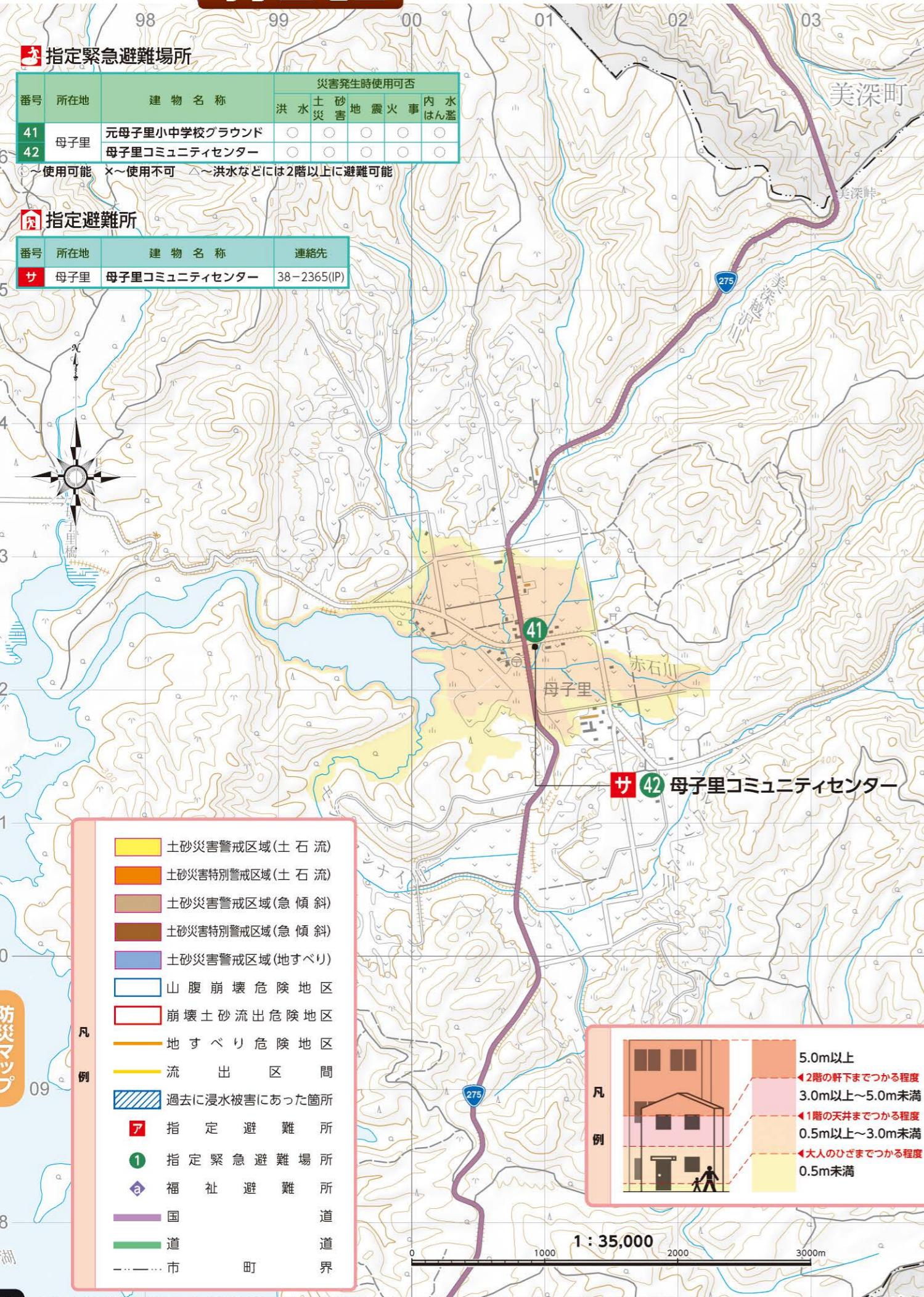
**凡例**

■	土砂災害警戒区域
■	土砂災害特別警戒区域
■	避難場所
→	主要な避難経路

※平成14年北海道公表

## 洪水ハザードマップ 母子里地区

前提となる降雨…  
3日間(72時間)で、総雨量361mm



## わが家の防災メモ

### 指定避難所

### 家族の集合場所

### 家族の連絡先

家族の名前	生年月日	血液型	緊急連絡先	避難場所
	T-S-H-R 月 年 日	型 Rh(++)		

### 緊急連絡先と電話番号 (幌加内町市外局番0165)

緊急連絡先	電話
幌加内町役場 (対策本部も同じ)	35-2121
幌加内診療所	35-2321
自治区長・町内会長	

緊急連絡先	電話
火災・救急・救助	119※1
消防幌加内支署	35-2246
警察	110※2
幌加内駐在所	35-2013
朱鞠内駐在所	38-2110

※1 携帯電話では別本署経由となります。※2 旭川方面本部経由となります。  
このため、場所の特定や状況の内容連絡は、住所など分かり易いよう通報してください。

### 関係機関・ライフラインなど 連絡先 (幌加内町市外局番0165)

区分	機関名	住所	電話
災害全般	幌加内町役場	字幌加内	35-2121
	役場朱鞠内支所	字朱鞠内	38-2211
道国道	北海道開発局 旭川開発建設部 士別道路事務所	士別市大通西15丁目3142番地31号	0165-23-3146 〔夜間休日とも〕
	上川総合振興局 旭川建設管理部 事業課	旭川市東3条5丁目1-44	0166-26-4461 〔夜間休日〕 090-1527-5111
河川管轄	北海道開発局 札幌開発建設部 滝川河川事務所	樺戸郡新十津川町字中央89番地	0125-76-2211 〔夜間休日とも〕
	上川総合振興局 旭川建設管理部 事業課	旭川市東3条5丁目1-44	0166-26-4461 〔夜間休日〕 090-1527-5111
電気	北海道電力(株) 深川営業所(雨煙別以南)	深川市7条7番2号	0164-22-4111
	北海道電力(株) 名寄営業所(政和以北)	名寄市西3条南4丁目14番地	01654-3-2131
電話	NTT東日本(株) 北海道旭川支店	旭川市10条10丁目	0166-29-4041
	JAきたそらち幌加内支所	字幌加内	35-2021
ガス	(有)マルシメ川嶋商店	字幌加内	35-2002